



白扇会を主宰

いのうえびしやう

井上微笑

Inoue Bisyo

慶応3年(1867)～昭和11年(1936)

福岡県甘木市生まれ

湯前町に移り住む

俳人

湯前の役場に勤めるかたわら俳句に親しみ、「白扇会」を主宰した。夏目漱石、高浜虚子、渋川玄耳らとも親交があった。のち新聞の俳壇選者としても活躍し、九州俳壇の四天王の一人と称せられる。後藤是山は微笑について「明治以来、熊本俳壇の草創期当初から、俳句・俳壇のために、実作者として、開拓者として、終始一貫、精進を続けて、七十年の生涯を閉じた一先輩」と評した。『井上微笑句集』がある。